

[要約] 沖縄県における 1977－2015 年間のハブ類咬症の症状ならびに 治療の様式 9－受傷者の年齢群ならびに性別の 咬症発生状況を含む咬症頻度

安座間安仙・西村昌彦*・照屋盛実・盛根信也**・古謝あゆ子

[Summary] Symptoms and Treatments at the Bites of Viperid Snakes in Okinawa Prefecture from 1977 to 2015 (9) - Bite Frequencies in Each Age Group and Each Sex of Bitten Man Including on Bite Situations

Yasuhito AZAMA, Masahiko NISHIMURA*, Morimi TERUYA, Nobuya MORINE**
and Ayuko KOJA

全文掲載, All content : https://www.pref.okinawa.jp/site/hoken/eiken/syoho/syoho56_60.html

Key words: ハブ, サキシマハブ, ヒメハブ, 咬症, 受傷者の年齢と性別, 受傷状況, 症状, 治療, 沖縄県, Viperid snake, *Protobothrops*, *Ovophis*, Bite case, Age and sex of bitten man, Bite situation, Symptom, Treatment, Okinawa Prefecture

[要約]

沖縄県内で 1977－2015 年の 39 年間に発生したハブ 2730 件, サキシマハブ 1388 件, ヒメハブ 469 件の咬症資料を材料に用い, 受傷者の年齢群と性別に受傷時の状況, ならびに受傷後の症状と治療の各件数を集計した. 集計は全咬症事例を対象とし, 症状と治療の一部の項目は, 時代, 受傷部位, 受診医療機関別にも集計を行った. 以下では, 項目別にみた複数の咬症頻度において同様な傾向が認められた場合について, 主要な受傷者群である高齢者(60－99 歳)と男性の咬症頻度について記載した.

季節別では 9－11 月に高齢者が高頻度で, 男性が 12－2 月に高頻度であり 9－11 月に低頻度であった. 時刻別では高齢者が 7－11 時に高頻度, 19－23 時に低頻度であった. 受傷場所別では高齢者がキビ畑と他の畑で高

頻度, 他の道, 草地・林・山, 他の屋敷外で低頻度であり, 男が草地・林・山と他の屋敷外で高頻度, 室内と庭等で低頻度であった. 受傷者の活動別では高齢者が他の農作業, 草刈りで高頻度, 通行, ハブ扱い, 屋外の他の活動で低頻度であり, 男がキビ刈りとハブ扱いで高頻度であり, 室内の活動, 通行, 草刈りで低頻度であった. 性別では男が高齢者で低頻度であった. 受傷部位別では高齢者が手指と手で高頻度, 足指と足で低頻度であり, 男が手指で高頻度, 足と下腿で低頻度であった.

応急処置では男が緊縛有りでは低頻度, 吸引有りでは高頻度であった. 症状の腫張有りでは男が低頻度であった. 過去の受傷有りでは高齢者と男が高頻度であった. 牙痕数が 2 以上では高齢者が低頻度であった.

* 元 沖縄県衛生環境研究所職員 **沖縄県 保健医療部 中部保健所